



暑さに負けるな!

制作/哲西荘 デイサービス ひまわり
哲西図書館入口に展示してある哲西荘の作品です。
毎月、季節に合わせて素晴らしい作品を展示してくださっています。ぜひ、足を止めて見てください。

NPO 通信

きらめき健康
福祉まつり盛会

「自分で守る、みんなで支える、みんなの健康」がテーマのきらめき健康福祉まつりは、大勢の皆さんでにぎわい健康づくりについて意識を高めることができました。

当日のアンケート回答は、60歳台33%、70歳台24%、50歳台12%、40歳台10%、30歳台9%の割合でした。

自分自身について「健康と思う」65%、「思わない」35%でしたが、注目は、健康と思う理由について「具合の悪いところがないから健康」が36%に対し、「具合の悪いところはあるが、やる気に満ちているから健康と思う」が62%という高い割合でした。

さらに、「どんな時に健康を感じるか」に対しては、「快食・快眠・快便」が28%、「趣味や生きがいに没頭」22%、「仕事や勉強に熱中」20%、「家族や仲間と一緒の時」18%、「ボランティア活動参加」11%の順でした。

「体の健康」もさることながら、仕事や勉強、趣味・ボランティア活動など「生きがいとかやりがい」にかかわる時と、「家族や仲間と一緒」の時の高い割合になっており「心の健康」が大切なことを示しているといえます。

健康づくりの取り組みには「自分自身の工夫や努力」が67%、「市役所や保健センターの情報提供」33%（複数回答）と行政と個人が一体となった健康づくりが求められています。

●ご寄付ありがとうございました(敬称略)

■香典返し

○本田 満穂(亡父早苗) 上神代
老人クラブむつみ会へ金一封

■見舞返し

○矢田貝文子(本人) 上神代
赤谷集会所へ金一封

■哲西図書館へ本・ビデオを
寄贈してくださった方々

○中山 恵子 矢田
○吉田 文子(旧姓竹林) 大阪府
○兒山 采可 大野部

掲載をご希望の方は NPOきらめき広場事務局(TEL94-2143・FAX94-2100) までご連絡ください。

2009夏祭りin哲西

8/22(土)18:00~22:00

きらめき広場・哲西 特設会場

てんがらこ
おどろーでー
でーれーあちーけど
盆踊り
ふいさのせ 高山
砂かき山づくし
哲西音頭



今年も祭りを
盛り上げた
連や個人へ
各賞が!!

各種バザー

かき氷・うどん・
バクダンキャンデー・
おでん・生ビール・お茶・
ジュース・フランクフルト・
フライドポテトなど(予定)

地踊り
おどりんさい

ちんどん
湯原も来るよ

2009夏祭りin哲西
踊り連募集

●締め切り
平成21年 8月14日(金)

申し込み・問合せ先 NPOきらめき広場

主催●哲西町地踊り保存会
共催●NPOきらめき広場
後援●新見市
協力●阿哲商工会

問合せ先

NPOきらめき広場 事務局 〒719-3701岡山県新見市哲西町矢田3604
TEL(0867)94-2143 or 090-8994-7068 FAX(0867)94-2100
HP:<http://www.npo-kirameki.jp/> E-mail:post@npo-kirameki.jp

牧水顕彰会と哲西公民館は6月28日、きらめき広場・哲西第1研修室で文化講演会を開催しました。

この日は、コスモス選者、歌誌「香臈人（かろうと）」主宰現代歌人協会・日本文芸協会員の森重香代子さんをお招きして「歌の流れ、座の文芸にまもられて」と題し講演していただきました。

参加者は、お互いの創作意欲を刺激し合うことの大切さを実感し、短歌づくりへの理解を深めました。



短歌の里づくりを目指して文化講演会



7月5日、岡山市の後楽園で「お田植え祭」が行われました。

この日は、哲西町はやし田植保存会（佐々木豊会長）、神郷郷土民謡保存会（千原栄会長）、神代小学校5、6年児童が多くの見物人の中、「太鼓田植え」を披露しました。

同日、哲西はやし田植え保存会の藤村さんの引退に伴ない、道の駅鯉が窪で慰労会が催され、感謝状と記念品が贈られました。

藤村さんと参加者は、次世代への太鼓田植えの伝承を強く願い、同会の団結力を高めました。



後楽園で文化伝承

写真提供 / 守下弘二（鯉が窪美写者会）

大田ふれあい教室（哲多町）紹介

4月 正田広場で楽しいお花見
6月 新砥小学校3・4年生と交流「かしわ餅作り」
7月 大田保育園児と交流「七夕まつり」

願いごとを書いて竹にさげました。



キュウリやナスを使って、昔ながらの七夕かざりを伝授しました。



最後に握手をして、お別れしました。



8月 お手玉を作り、歌にあわせて遊びます。（予定）

大竹ミニデイサービス

7月21日、大竹集会所で第83回大竹ミニデイサービス（運営委員長 小田 清）が開催されました。

午前は健康チェックの後、哲西荘のキャバネット平岡さんを講師に「認知症サポート養成講座」が行われ、認知症についての理解を深めました。午後は、哲西荘の生内荘長と安部介護師から介護についての講話を聞き、地域ぐるみで介護予防に取り組む大切さを認識しました。

認知症サポーターとは？

「なにか」特別なことをやる人ではありません。認知症を理解した認知症の人への「応援者」です。認知症の人と接するときの心がまえ

- 特別な付き合いではなく、人間同士の付き合い
- ① 病氣を持つ人として理解する ② プライドを尊重する ③ 豊かな感情を理解する
- 温かく見守り、援助が必要ときには手をさしのべる

【認知症サポーター養成講座標準教材】
認知症を学び 地域で支えよう から
発行／編集 全国キャラバン・メイト連絡協議会



きらめき健康まつり

健康や福祉に関する様々な学習や体験コーナーが設けられました。



見たい・知りた・伝えたい！
みんなの広場 Kirariki News

開会式の様子

村上矢神婦人会長

阪本哲西支局長

血管年齢測定

愛育委員による健康クイズ

インフルエンザ対策
手洗いチェック

オープニングセレモニー
の牧水太鼓

講演会「メタボリック
シンドロームと運動」

木の実
クラフト作り

ビンゴゲーム



哲西町診療所から

7月から光生病院（岡山市北区厚生町、昭和27年創立、病床数198、正職員227名、介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・訪問看護ステーション等の関連施設も有する）より、専門医の先生1名と理学療法士の先生1名を週1回（毎週火曜日）派遣して頂けるようになりました。担当医表はこちらです。ぜひ、ご利用下さい。

8月			
4日	高畑（内科）	呼吸器・循環器	
11日	池田（外科）	外傷外科・胸部外科	
18日	藤原（内科）	消化器（内視鏡）	
25日	土持（外科）	腹部外科・血管外科	

理学療法士によるリハビリのお知らせ

（毎週火曜日）

腰痛、膝痛などによる運動機能の低下の改善や、肩こりの改善を目的とするリハビリテーションを行ってくださいます。今のところ、当診療所にはリハビリ用の器機（牽引やホットパックなど）はございませんので、運動療法やマッサージ等によるリハビリの提供をおこなっています。

また、通院が困難な方でリハビリが必要な方には、訪問リハビリテーションも行っています。お困りの方は、ご相談ください。



内藤医師のお話

おサルさんの歯 パート3

昨今、野生のニホンザルの暴挙が大変な問題になっていますが（前回お話しした動物園のサルのむし歯同様、気軽に人が餌付けしてしまったのが最大の原因とのこと。皆さん野性動物にむやみに餌を与えないようにしましょう）、サルが襲いかかってくる（噛み付いてくる）ということは、われわれ大人の男性にとってもものすごい脅威です。子どもの頃、安芸の宮島・御山（みせん）のニホンザルの群れに恐怖心を覚えたのを思い出します（最近でも動物園に行くと、私のことをライバル視しているのか、チンパンジーによくウンチを投げられます！）。とある動物園の園長さんが、ジャガーのような肉食動物よりもサルの犬歯の方が鋭利だというお話をされています。大学病院勤務時代に、生きたカニタイザルを使って実験を行っていました。たしかに彼らは凶暴な鋭い犬歯を持つてお

りました。静脈内に麻酔をうつてからサルの歯を削り、開発中の材料を充填するのですが、サルは全身毛だらけ、また血管がやたらと見えにくいので、麻酔が全く効いていなくて、歯を削った瞬間、サルの目が覚めて暴れだし、肝を冷やしたこともありました。肉食動物の犬歯は紡錘状ですが、サルの犬歯は、ふちが薄く、ギザギザもあつたりして、鋭利さにおいてまるで鯨の歯のようでもあります。というわけで、サルの歯はサクッと刺さりやすく、ちよつと触れただけで肉が切れやすいのだそうです。なんでそんな歯に進化したのでしょうか？ 園長さんのお話では、仲間同士の闘争で発揮するためとのことでした。人間も争い事が多くなるとサルと同じ進化をしようとするのでしょうか？ 残念ながら人間は自分たちの「歯」ではなく「武器（核兵器）」をいたずらに進化させてきました。人間の「歯」が尖らずにま・る・くなるよう、世界が平和でありますように切に願います。



田枝さん

6/17の窯開き 友人に囲まれ落成式 新たなスタート
田枝 敏さん(上神代)自宅横の陶芸工房を開放

気軽に陶芸の楽しさを体験できるように、体験教室も行なっています。

やきものを通して、ものを作る喜びを経験してみませんか。自由な発想で楽しく作れる空間を提供しています。

私の人生観

田枝 敏

（家族が一番大切）

宇宙にはチリやガスが集まって出来た暗黒星雲があらここに漂っています。何かのきっかけで濃いチリやガスがでると、その中心部は次第に熱くなり、やがて光と熱を放って輝く惑星が誕生します。

古事記では、イザナギ・イザナミの二神は天の諸神から「この漂える国を修め、理（つくり）固めて成せ」と命令されました。大地がまだ固まらない泥の海だった大昔、イザナギの命（男神）・イザナミの命（女神）の二人の神様が天浮橋（あめのうきはし）に立ち天沼鉾（あめのぬぼこ）をさしおろして、泥の海をかきまぜながら引き上げました。すると鉾の先からしたたり落ちた潮が固まって島となった。これが「おのころ島」と記してあります。

これと同じ原理で地球のような惑星が生まれたのです。神代の時代にこれだけ正確に地球の誕生を言い表したことは、当時の人々には高度な知識があったことが解ります。私は佛教にも同じような教えがないかと思ひ考えたところ、幾度か耳にした

ことがある「輪廻転生」を思い出しました。「人は死んだら名実と業績以外は何も残らない」「輪廻転生などはない」とかたく信じておりましたが、ある日、遺伝子の法則を知り考えた末に「輪廻転生」は正しいと確信しました。

人類は400万年以前に誕生して以来今日まで、脈々と遺伝子が受け継がれています。簡単に説明すると、曾祖父の遺伝子→祖父の遺伝子→父母の遺伝子と受け継がれ、自分と妻の遺伝子は、子どもから孫に曾孫にと引き継がれて行きます。

生まれるときは父母や家族の愛情を受け、成人になると家族の為や社会の為に働き正しく生きねばなりません。良い家族からは良い遺伝子が生まれ、未来永劫引き継ぎ死はありません。家族が一番大切です。私は遺伝子の中に「輪廻転生」を見つけました。

大自然もすべて輪廻転生です。一滴の雨が集まり川となって海になります。海の水は水蒸気となり、又、一滴の雨となって繰り返して地球上の総量を育みます。森羅万象（しんらばんしやう）を大切にして充実した（因）因を送りたいと思います。



ボランティア 体験事業受入

7/23 今回お願いした作業は、哲西分館の中
の旧図書室での本の片付けや掃除でした。
暑い中、ほんとうによく頑張ってくれました。
職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。
ありがとうございました。



おはなし会

日時 8月22日(土) 14:00～
場所 哲西図書館 児童コーナー
内容 ボランティアの方による
絵本の読み聞かせ

今月の展示本

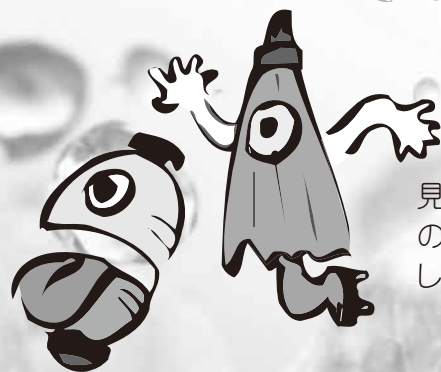
◎展示コーナー 〈アウトドア〉

海や山でのキャ
ンプなど、アウトド
アに役立つ本を展
示しています。



◎児童コーナー 〈おばけ〉

「ちょっと怖いけど
見てみたい」おばけ
の絵本を集めてみま
した。



図書館 だより

新見市立哲西図書館
TEL94-2110 FAX94-2100

休館日のお知らせ
・年中無休です
[年末年始、蔵書点検日を除く]

哲西図書館利用者のための 乳幼児一時預かり

毎月第1・第3月曜日 10:00～12:00
きらめき広場・哲西プレイルーム

夏休みの催し



新見市内 図書館 スタンプラリー

市内6ヶ所の図書館、
図書館(室)へ行って
みよう!

粗品
ゲット!

毎年恒例

哲西図書館だけの スタンプラリーも!

雑誌の付録を
選んでゲット!

自由研究資料、
課題図書のを展
示しています。

古本リサイクル

8月14日(金)
～8月16日(日)
雑誌、古本をご自由
にお持ち帰りください。



うさぎ組 暑さなんかにはまけないぞ! 元気いっぱいのうさぎ組



認定
こども
園

5年生
宿泊研修

矢神
小学校

野馳
小学校

『永辺の学校』は、7月2日・3
日の1泊2日、宍道湖畔の島根県
立青少年の家(サン・レイク)を
中心に行われました。この2日間
は多様な体験活動やたくましい身
体をつくること、規律ある行動と
自主的・実践的態度を育てること
を目的として、矢神小学校・野馳
小学校の5年生合わせて17名が参
加しました。

1日目の活動のメインは何とい
つても沖縄発祥といわれるカヌー
『サバニ』です。10人乗りのサバニ
に乗って宍道湖に漕ぎだしました。
「いち、に。」と全員掛け声を合
わせ、6キロ以上の行程を漕ぎ
続けました。陸に上がったときは
「疲れた。」という声も聞かれまし
たが、最後までがんばった達成感
がそれぞれの顔に表れていました。
1日目は『サバニ』の疲れもあつ
てか10時過ぎにはみんな就寝して
いました。

2日目は、宍道湖の生き物観察
をしました。水着で湖に入り網を
使ってシジミやハゼ・小さなエビ
など、いろいろな種類の生き物を
見つけることができました。午後



最後まで頑張った「サバニ」

は、レザークラフトで一人一人が、
いろいろな模様や文字を入れたオ
リジナルのキーホルダー作りに熱
心に取り組みました。

矢神小学校・野馳小学校の5年生
は、2日間仲良くいろいろな活動
をしました。初めての集団での
宿泊活動で、少したくましくなっ
たのではないのでしょうか。これか
ら小学校高学年としてがんばって
くれるものと思っています。

思いは高く

少しでもいい環境の下で教育をしていきたい
の思いから、今年度から「鍛える」をキーワ
ードに学校教育全般にわたって、新しい取り組み
をしています。中でも学力向上に向けては、家
庭学習の習慣化とその充実を図る手始めとし
て、PTA研修部が中心になり、生徒の家庭で
の生活習慣(食事、睡眠、学習、テレビ視聴
等)についての実態把握をする「チャレンジ・
カード」の取り組みをスタートさせました。こ
の取り組みの結果を集約・分析して、課題を明
らかにし、研修部で検討を加え、次なる取り組
みに生かしていくことを考えています。

成果はすぐには現れないかもしれませんが、
先進的に実践している他校の取り組み等を参考
にしながら、保護者の皆様方と連携を密にし、
協力して取り組んでいくことが重要だと考えて
います。

もつづの実践として、「清掃五業」に取り組
んでいます。これまでも大きな問題もなく清掃
活動はできていましたが、心身を今以上に鍛え
るという視点から取り組みをいたしました。

五業とは、心・心を込めて、手際よく隅々まで
綺麗にする。道・清掃道具の機能を生かし、大
切に扱う。黙・無言で集中してする。奉・任さ
れた範囲だけでなく、他の所も手伝う。時・開
始・終了時刻を守り、時間内に済ませる。

何事も徹底してやることの中でこれまで見え
なかったもの、気付かなかったことが見え
たり・感じたり、身に付くものとして取り組ん
でいます。時間はかかるかもしれませんが、地
道な取り組みを大切にしていこうと思っています。

哲西
中学校